

～熱中症と蜂にご注意ください！～

連日猛暑が続いています。特に今年は高温注意報が毎日のように出る等厳しい暑さとなっており熱中症への嚴重な警戒が必要となります。

また、この時期に急激に増えるのが蜂に刺されたことにより起こるアナフィラキシー※1です。蜂の巣が最も発達する7月から10月は一番危険な時期とされます。

※1 原因物質が体内に入ること数分から数時間以内に全身に現れる急性の激しいアレルギー反応。血圧の低下や意識障害を引き起こし、ショック状態に至ったり、死につながることもあります。

熱中症による

脱水 + **蜂刺され** のダブルパンチ

⇒ アナフィラキシーショックを起こし易い

◇ 蜂に刺されたら…

ショック状態に陥ってしまってからでは遅いので、以下の処置を早急に行ってください。

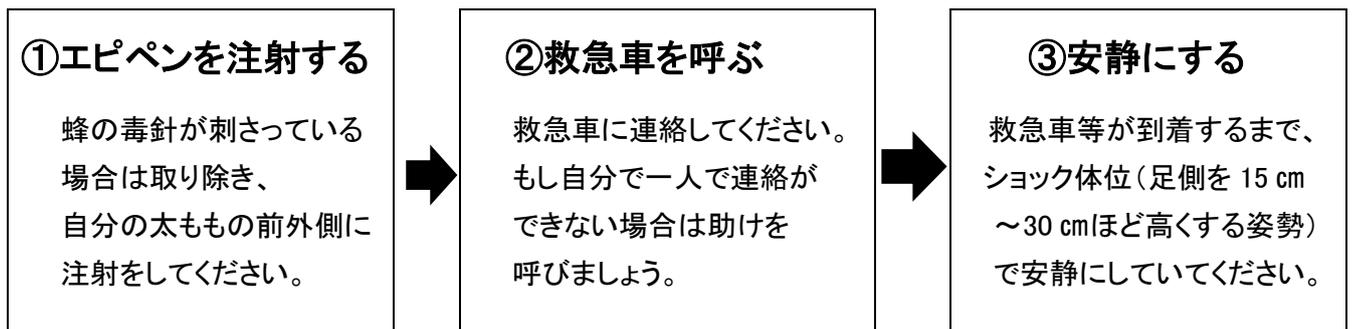
【はじめて刺された人】 ➡ 蜂に刺されたらすぐ病院！

初めてであっても、病院を受診し、対処薬の処方を受けて下さい。

2回目以降は、アナフィラキシー症状が起こり易くなります。

【エピペン（アドレナリン自己注射薬）※2をお持ちの方】

※2 蜂に刺されたことがある方や林業等の蜂に遭遇し易い職業に従事されている方には処方をされていることがあります。



※嘔吐してもいいように顔は横に向けるようにしましょう。

◇ 蜂に刺されない為に

攻撃性が高くなっているため、できるだけ蜂に刺激を与えないことがポイントになってきます。特に以下のことは気をつけましょう。

- 蜂が、いそうな場所にはできるだけ近づかず、見かけても振り払わない。
- 蜂が近くにきた時も、背を向けて慌てて逃げるのではなく、できるだけ姿勢

